

休眠預金活用事業 実践報告会

「低所得のひとり親家庭をはじめ社会的不利を抱える家庭のSOSを官と民、多セクター連携により発見し支援を届ける事業」
(資金分配団体：特定非営利活動法人グッドネーバース・ジャパン)

地域から広がる 第三の居場所

広がる格差の中でみえてきた支援

2026年2月28日(土)

13:00 ~ 15:00

場所 / 高槻市総合センター C1501

形式 / 対面のみ

■ 13:00~14:00

記念講演会 講師：湯浅誠さん (社会活動家)

■ 14:00~14:30

実践報告 (大阪北部緊急食支援) 報告者：岡本工介 (タウンスペース WAKWAK)

■ 14:30~15:00

調査報告 (大阪北部北摂エリアにおける支援の必要性)

報告者：新谷龍太郎さん (同志社女子大学)

[対象] ご興味のある方どなたでも

[申込先] 高槻市民公益活動サポートセンター 072-668-1781

詳細はこちら

[定員] 先着順100名

申込期間 1月7日~2月10日

申込方法 TEL・直接・グーグルフォームにて



湯浅 誠 Makoto YUASA

社会活動家。東京大学先端科学技術研究センター特任教授。認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ前理事長。東京大学法学部卒。1990年代よりホームレス支援に従事し、2009年から足掛け3年間内閣府参与に就任。政策決定の現場に携わったことで、官民協働とともに、日本社会を前に進めるために民主主義の成熟が重要と痛感する。著書に、『つながり続ける 子ども食堂』(中央公論社)、『なんとかなる』子どもの貧困』(角川新書)、『反貧困』(岩波新書、第8回大佛次郎論壇賞、第14回平和・協同ジャーナリスト基金賞受賞) など多数。

共催・一般社団法人タウンスペースWAKWAK/高槻市市民公益活動サポートセンター
協力・北摂ともにプロジェクト 後援・高槻市

